

第12期フューチャー
フラワー
報告会

2015年12月6日

第1部 これまでの歩み



2005年

- 仙台駅東口に活動拠点となる「カトマンドゥ」オープン
- 代表が個人的に故郷ダディン郡の子供3人の学費支援

2006年

- カトマンドゥが、当時仙台で日本語学校に通っていた留学生の「駆け込み寺」となる。仙台で交流イベントを開催。

2007年

- “日本・ネパール文化交流倶楽部” 発足。
- 第一回ネパール交流ツアー。

2009年

- 1対1の学費支援 「フューチャーフラワー基金」事業開始（第1号春スタート）
- 第一回報告会

2013年

- ネパールの支援する子供100名を超える
- NPO法人の認可取得。

2015年

- 仙台のネパール人が700人を超える。
- 4月25日ネパール中部大地震発生。被災地緊急支援開始。



年2回の募集・申込み受付
締め切り1月末・7月末



支援者リスト
の作成

支援金をネパール
に送金

レポート、写真カード
作成

支援者へ報告
6月頃・12月頃

①支援金の仕分け
②日程調整

村へ訪問・面
接・写真撮影



子供達へ支援金の受
け渡し（手渡し）

支援の仕組み

顔の見える1対1の支援とは？

ネパールの子どもへ



日本の支援者へ



顔の見える支援：ネパールツアーで交流！

2015年11月現在

支援者（うち一人は在日ネパール人）

- 127名（107名更新・新規15名）

支援を受けるネパールの学生

- 147名（2名卒業、3名辞退、新規13名）



第12期支援（2015年10月スタート）

15名の
新規支援者

9月末～10月に理事
長が出張

**ヌワコット郡
11名**と

ダディン郡2名

- ✓ カトマンドゥで入会：4名
- ✓ 会員紹介：8名
- ✓ 倶楽部ホームページ：3名

支援者の広がり と分布（日本）

22都道府県
127名

1	北海道	1
2	岩手県	3 +1
3	宮城県	48 +3
4	山形県	3
5	福島県	1 +1
6	栃木県	1
7	富山県	1
8	東京都	10+2
9	新潟県	2

10	石川県	3
11	埼玉県	3
12	神奈川県	5 +2
13	愛知県	4
14	三重県	2
15	滋賀県	1
16	大阪府	7
17	奈良県	1 +1
18	愛媛県	1
19	大分県	6
20	福岡県	3
21	沖縄県	3 +2
22	ネパール(神奈川)	1
	22都道府県	127

上海・タイ・ネパール在住
それぞれ1名ずつ

12期の子供達の概要



父親が重度の身体障がい者 1人

両親のどちらも、又は一方が精神病 2人

両親がいない 5人

片親の家庭 6人

女の子 4人

男子 10人

年齢 5歳～12歳

生活環境における共通点

無教育

無収入

財産無し

不在・病気

出稼ぎ

||

貧困から抜け出すのが困難

勉強が
できない



道徳が無い
意思決定が
出来ない



無知・無責任の
まま結婚・出稼
ぎ・出産



“自分がやりたいこと”
よりも
“周りに言われたこと”

第2部：理事長出張報告





Nepal: 2015 Earthquakes

Nepal experienced two major earthquakes on April 25 and May 12, 2015 at magnitudes of 7.8 and 7.3 respectively.

Number of people killed
As of 03 Jun 2015

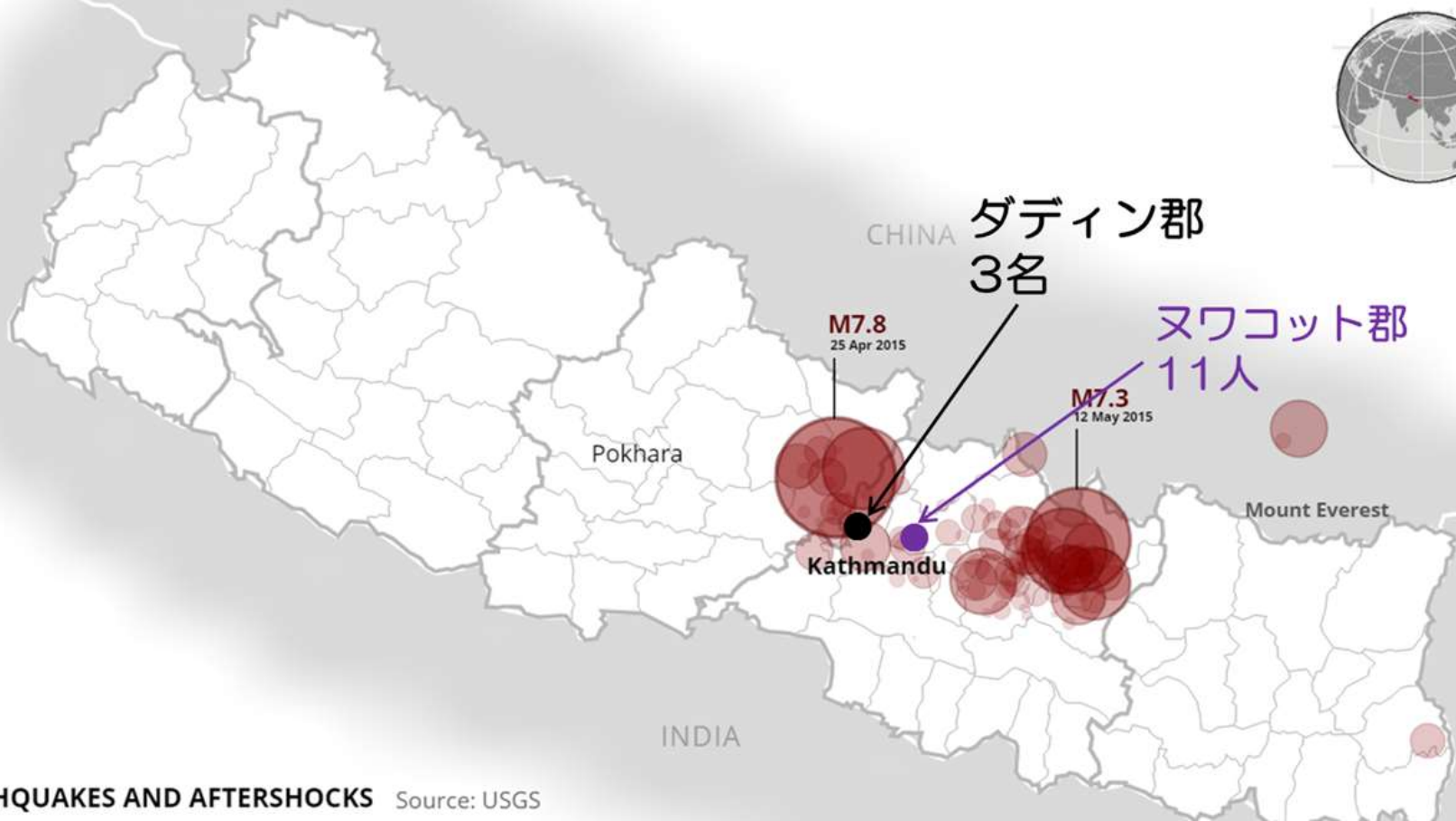
8,702

INTERACTIVE MAP

EARTHQUAKES AND AFTERSHOCKS

PEOPLE KILLED BY DISTRICT

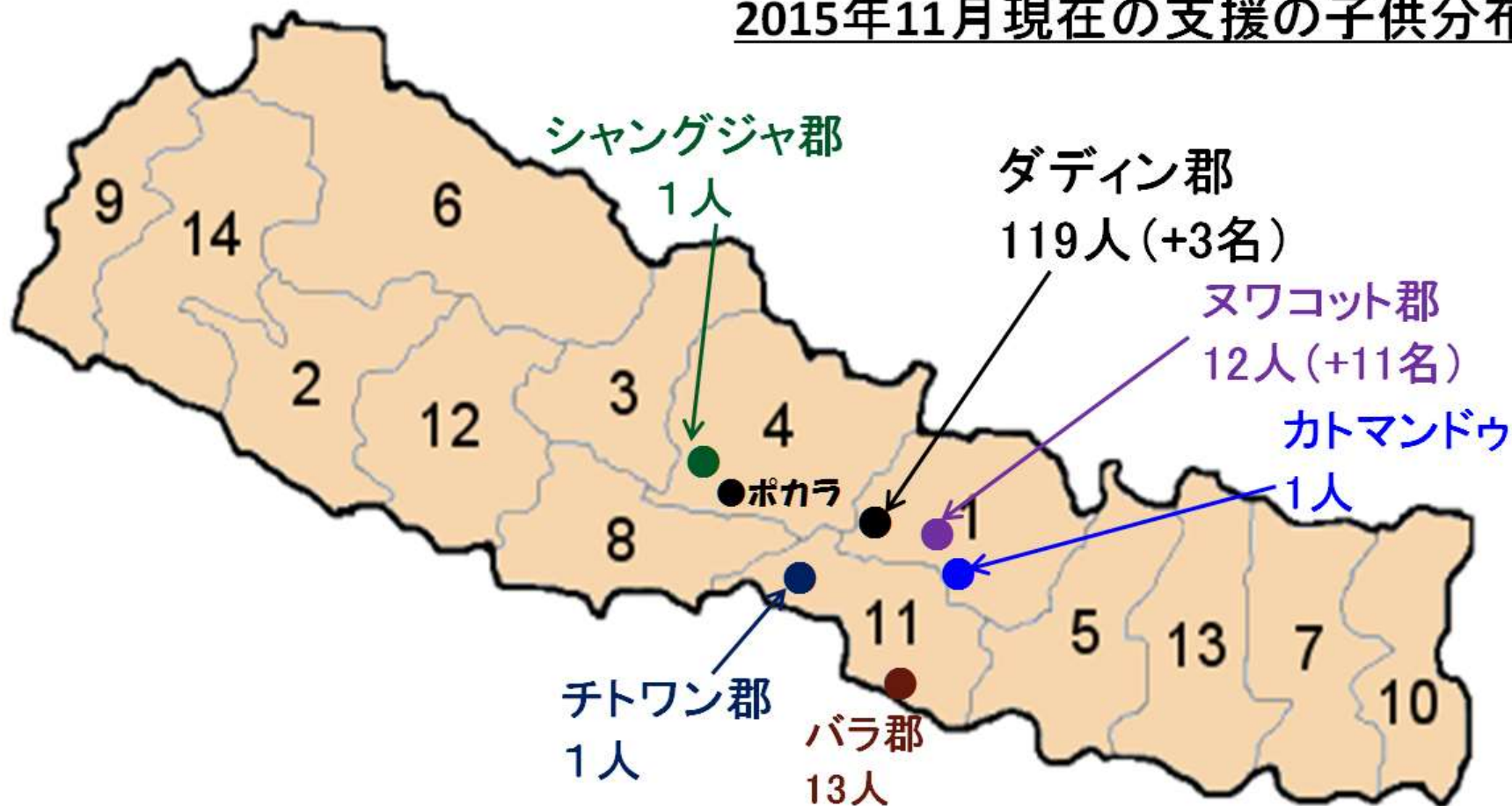
PEOPLE INJURED BY DISTRICT



EARTHQUAKES AND AFTERSHOCKS Source: USGS

支援の広がりと分布 (ネパール)

2015年11月現在の支援の子供分布





死者の数：8,702人

ヌワコット郡：1,086人

ダディン郡：733人

負傷者の数：22,493人




これからよろしくお願いします！

第12期の子供達

なぜ私たちは学費支援を続けるの？


大地震以前からあった“問題”を解決しないで、復興しても意味がない。



緊急支援は一度使ったら終わりだが、教育を支援するということは、人を育てること。



教育を受けることは基本的人権！
モラルある社会づくりに貢献。



第3部 片上さんより ツアーの報告

別紙レポート「ネパールで里子に面会」を
ご参照ください。

これからのこと

- ◎ 学費支援の継続：村のコミュニティーセンターの創設
- ◎ ネパール応援ツアーの継続：次回は3月頃中旬
- ◎ 被災地の状況把握を継続
- ◎ 講演会、募金活動で支援継続の呼びかけ

質問・交流タイム

ご清聴ありがとうございました！

ネパールに行ったことがある方の体験談や、
今日の報告を聞いた感想など、
是非お話してください。